

あと一歩の向上に向けた取組

函館市立戸井西小学校

生活習慣・学習習

基礎的・基本的な知識

望ましい学習態度の育成

学校組織・指導体

制の改善

慣の形成

・技能の習得と活用

学力向上の具体的な方策

- ◆連携を生かした指導の改善(学習評価を指導の充実に生かす)
- 〇全国学力・学習状況調査や CRT 学力検査を分析,年間指導計画(戸井西プラン) において重点単元等を明らかにして,授業改善を積極的に進めていく。
- ◆組織的に取り組む授業改善
- ○今年度は国語科における豊かな言語活動を通して,「ことばの力を高める言語活動の工夫」に焦点化し、研修を重ねてきた。また,日常の学習参観や地域公開日には,幼稚園の先生方の参観,生活科の交流や総合的な学習などの幼稚園訪問など異校種との積極的な連携・接続を図ってきた。

2 取組の概要

〇学力調査等の結果分析を次年度の授業改善に生かす取組(学力向上委員会を中心に)

●学力向上委員会を中心に、学習のルール(常規)の設定や家庭学習の手引き作成に向けて、教師間の交流を積極的に行ってきた。また、学年末の第3回学級経営交流会では各学年の CRT テストを分析し、学級全体の傾向と気になる児童の指導方法を

検討した後、各学年の課題である単 元・内容にマークし、次年度の指導の 重点として活用を図っている確認 う方向性(PDCAのスパイラル)を確認 できた。平成24年度は、マークに できたいる単元・内容を重点 り、授業改善を図っていく。

〇組織的に取り組む授業改善

●研究の視点を明確に設定し、焦点化した課題を研鑽してきた。「自分の考えをもち、生き生きと表現しようとする子」、「言語 活動を通して、ものの見方や考え方を広げたり深め合う」の育成に努めてきた。

KB III	V. F. 7	137. 7.1	T M 2 3	H DK 90 U	学年 年	N 18 47 8 10	- Ja \ 25 P/	5.8	大胆 1 /6/	NO.	-
		1	2	3	4		- 6	7	8	9	10
学校	7 事	石任式-始星式 - 1 世生下校指導	- 三	京政	・授品の歌・無政会 ・無政会	金穀物会	・ 日本の企業 ・ 日本の会 日本の会 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の	・	· 金	· 建物会新日本福 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	遊戲的
道	徳		曲の数件の火 (枚用)	位置で登場を開める (196. 39. 分(で)(2)	自由な特額とけしめ 28分の終手 [自由、規律]	自然のすばらした 引行れ「網絡業別」 (自然策、機場所定)	競分の分割を実たす で 本質額を添って 「松利、素付」	くじけない気力 同数とし、場合で何 一三 演成 子 (地望、異名、不典不証)	日本人の選集 (日本人の選集 (日本人の選集)	製の気持ちを持って 7原電用水 (単数、抵謝)	
特別	舌動		6章生になって	学品目標を決め	学級の根据作り そしようご	1年後を表える会	をようの 単足に	を重要をようかい	※数金ののあて きゅうようり	動会を成功させ 500	
総合的が (トー/な		-	1	修学旅行に向けて	(治域)』 修学旅	きに向け、礼観の町 ℃であそぼ(俳優湖		7時間(オリエンテー	ション書む)		
中国語	活動		Less	on 1 Do you ha	ve "a"? 容禮	文字②	Lesson	2 When is your	birthday? 行事-月	948	
E	18	正がる8葉(0) 裏次 正かる7度業/ の乗り方(3) ○254項目96093	元別に再を ○配表 発癒もざい ○独享①	D	1 表釈のよさ 様わって	@ \$1	室内のバンフレット を作ろう	変すの広場に	2 株 〇日本語をコンピュ 〇字んだことを生か	を選める(8 - 2 要 8 表す - で調べる(5)	5
	写		もむ 学習の的多で 文字の例3	一はじめの学習(3) ** ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			=	文字の組み立て方 ■「X供」①	(1) ®	三 文字の組み立て ■「世兄」	
社	会	○夢年オリエンガ	ーション② ○#2:0	1 大き 60Lのeっそングはりば	めくらし 留 (1) 胆ブ(1~00A)	(2) 大陽に乗んだ置づくが8	02128114593	#1000:314:50	2 #1050 (1) #10829	60 (2) B #1365 n61	18979
算	数	11	ROWN B	2 文字と1	1	3 分数のかけ算例	1881	(1) SECH VE 12 H	かわり無信 はできょうでは、カリエ	5 対数 (1) 線河州	
理	料	・国際と来と 順の無難()		(1) 60	1 ಕರಣಕ ಕಟೇಕಿಕಟಗಲಕ	え方と望知像 (2)ものを集せ	ずときの変化		080E0505 2 / 08E<830 (1)84	の体のつくりとはま の変化の	566
â	*	E 987	のうた みんなの: ○おぼう月夜(共	2.0	೦೦೪೩೬೮-	/の歌 ●ベンガリー	の無なりとりびき① 毎日第1巻 〇〇ック	マイソウル 〇カノコ	•±12 €	またる 音のスケ まちじ 30gsd-A3-25	
図画	工作	■長え命って形や各の		■母語な帰境で (V) 自然ととも(C/V)		■わたしの小さ! (立体)(0)	1 知 班	■表し方	を工夫して(給)否 □	848	
家	庭	※1年総の計	■を立てよう①	(1) 毎日の生ま	をふり至るう①	6. 見直そう食((2) 朝金のとり	と生活のリズム(8) さを見まそう(3)	(1) 健康的な生活を	考えようひ		
体	育	■体理ぐ	しの運動®	•	通過超速・リレー	8	■以るム	ダンス (前半 5分×7 後半40分×7)		■ V⊃	ボール
保	健						■時気の			■毎気の 予節①	

【 6 年生の戸井西プラン】

●1・2年生の「秋のワンダーランド」で幼稚園児に秋のおもちゃ作りを教えたり、一緒に遊んだりして交流を深めてきた。また、高学年の総合的な学習では、幼稚園訪問を行い、小学校の学習や生活についてそれぞれのグループが発表や交流内容を考え、学校校種間の円滑な接続を図ってきた。単発的な交流にするのではなく、次年度の年間指導計画(戸井西プラン)に位置付け、今後も幼・小・中・地域との連携・接続を図っていく方向。



【幼稚園児との交流】

3 成果(○)と課題(●)

- ○全学年の指導計画の見直しを図りながら、本校の実態(学校行事や地域行事など)に応じた独自の年間指導計画(平成24年度戸井西プラン)の作成に全職員で取り組むことができ、諸テストの結果を分析し、正解率の低い単元や内容を戸井西プランに記入し、その単元について重点的な指導と積極的な授業改善を図っていくことについて共通理解を図ることができたことは大きな前進である。
- ●新しい評価規準の作成、評価規準を位置づけた年間指導計画(戸井西プラン)の作成, 観点別学習状況の評価・設定などについて,学校として組織的,計画的に一層推進 する必要がある。
- ○学習環境を整えることにより見通しをもち、45分の授業の中で変容していく姿が見られた。また、読みの視点を提示することにより、自分の考えを深めて発表する姿が見られた。
- ●国語の授業や研究授業についてはそれなりの成果をあげてきたが、他の教科で同じように自分の考えを表現できるように日常的な言語活動から一層充実させて取り組んでいきたい。